新型コロナウイルス感染症
奈良県緊急対処措置

令和3年4月27日（火）

第19回奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

変異株により急速な感染拡大が進む危機的な状況の中、国が近畿の3府県についても、「緊急事態宣言」の発出をされ、大型連休をはさんで措置を実行されることになりました。

奈良県では、強い危機感をもって、感染拡大を防止し、医療提供体制を護るための、「緊急対処措置」を策定し、実行します。

奈良県の緊急対処措置の実行期間は、本日（4月27日）より、近隣府県と同じく5月11日までとします。

目　次

１．近隣府県の緊急事態宣言に基づく措置を踏まえた、
　奈良県の適切な措置の実行

２．効果的な感染防止策の確定と徹底

３．医療提供体制を護る措置

４．ワクチン接種の早期展開

５．その他の措置

1. 近隣府県の緊急事態宣言に基づく措置を踏まえた、
奈良県の適切な措置の実行

1. 近隣府県の緊急事態宣言に基づく措置を踏まえた、奈良県の適切な措置の実行

近隣府県に緊急事態宣言が発出されたことにより、大阪での感染が抑制されることが期待できる一方、近隣府県から奈良県内への人の流れが増え、奈良県内での感染が心配される状況になってきています。

また、緊急事態宣言に基づく措置については、県内全域に全面的に採用することの適否、奈良県の実情に合うかどうかの判断をしたうえで、奈良県の事情に適合する対処措置については、選択し、積極的に採用していくべきものと考えます。

（1） 近隣府県から、奈良への不要不急の訪問により、感染が拡大しないようにする措置を実行します。

① 飲食店、カラオケ店等に、県内市町村が、時短要請され、協力金等を支払われる場合には、同様に、県も時短要請を行い、同額を上乗せ支援します。

② 飲食店においては、カラオケ機器の利用を控えていただくようお願いします。

③ 閉館、閉園が適切な公立施設については、県と市町村が協議して実施します。

④ 地域のイベントの制限については、県と市町村が協議して対処します。

⑤ 奈良県営競輪については、無観客開催とし、場外発売を停止します。（4月29日～5月11日）

⑥ 県外からの来訪者が訪れる可能性の高い店舗、施設等については、感染予防の配慮をしていただくようにお願いします。

1. 近隣府県の緊急事態宣言に基づく措置を踏まえた、奈良県の適切な措置の実行

（2） 国の緊急事態措置等について、採用してよいと思われる措置、また、県が独自で展開してよい感染防止対策等については、選択的・積極的に実行します。

① 感染防止対策を適切に実施する店舗を市町村とともに認証する制度を創設します。
　認証取得に向けた設備導入など、感染防止対策に取り組む店舗に対し、財政的な支援を行います。

② 飲食店、カラオケ店に、県と市町村、協力機関・団体が共同で巡回指導を実施し、対策の助言、認証取得の働きかけを行います。

③ 大型商業施設、映画館、劇場などの集客施設に、感染防止対策の徹底を実施されるよう、県が文書でお願いします。

④ 学校の部活動・教育実習等の制限・自粛の要請を行います。

⑤ 県立学校における感染防止策を徹底します。

1. 近隣府県の緊急事態宣言に基づく措置を踏まえた、奈良県の適切な措置の実行

⑥ 県内の勤務者、事業者に対して、在宅勤務の活用、残業抑制、時差出勤等の推進について、県からあらためてお願いします。

⑦ 県庁における勤務については、同様の措置を実行します。

⑧ 交通事業者に対して、県内主要ターミナルでの検温実施の協力を、県から依頼します。

⑨ Go To Eat事業の食事券の追加販売は、緊急対処措置期間中は、停止します。すでに予約済みのものについては、緊急対処措置期間経過後まで、発券を延期します。販売済みの食事券についても、緊急対処措置期間中のご利用については、控えていただくようにお願いします。

（3） 緊急事態宣言が適用された地域の人々には、「緊急対処措置」適用期間中の、奈良県への不要不急の来訪を極力控えていただくようにお願いします。

時短要請の協力金、認証制度の創設

○飲食店、カラオケ店等への時短要請の協力金

飲食店
カラオケ店等
時短実施

← 協　力　金

県の協力金
（市町村と同額）

市町村の協力金

○「新型コロナウイルス対策認証事業所」の認証制度（イメージ）

（事業者）
感染対策の実施
チェックリスト作成

→

（外部委託事業者）・
（県・市町村）
現地審査
チェックリスト確認

→

認　　証

新型コロナウイルス
感染症対策
認証店
★★★

2. 効果的な感染防止策の確定と徹底

2. 効果的な感染防止策の確定と徹底

（1） 効果的な感染防止策について、奈良県立医科大学 感染症センターの笠原センター長のご指導を仰ぎました。

県民のみなさまには、笠原センター長のご指導に従った感染拡大防止策の徹底をお願いします。

① 感染防止は、それぞれがリスク軽減の行動をとる。

② 無症状で人に感染させないよう、感染経路を遮断する。

③ 家庭内の感染に注意。

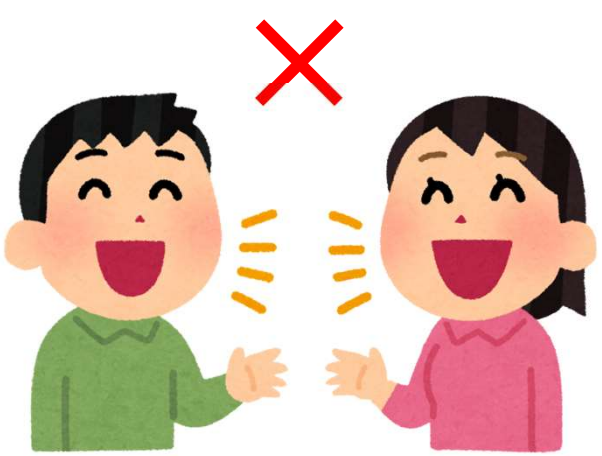
④ 親しい仲間うちでも注意。

⑤ 大阪など、感染者が多い地域は特にご注意。

⑥ 連休は、県内で家族とすごしましょう。

① 感染防止は、それぞれがリスク軽減の行動をとることが必要です

ふだん同居していない人と
マスクをはずした状態での対面は、
徹底的に避けましょう



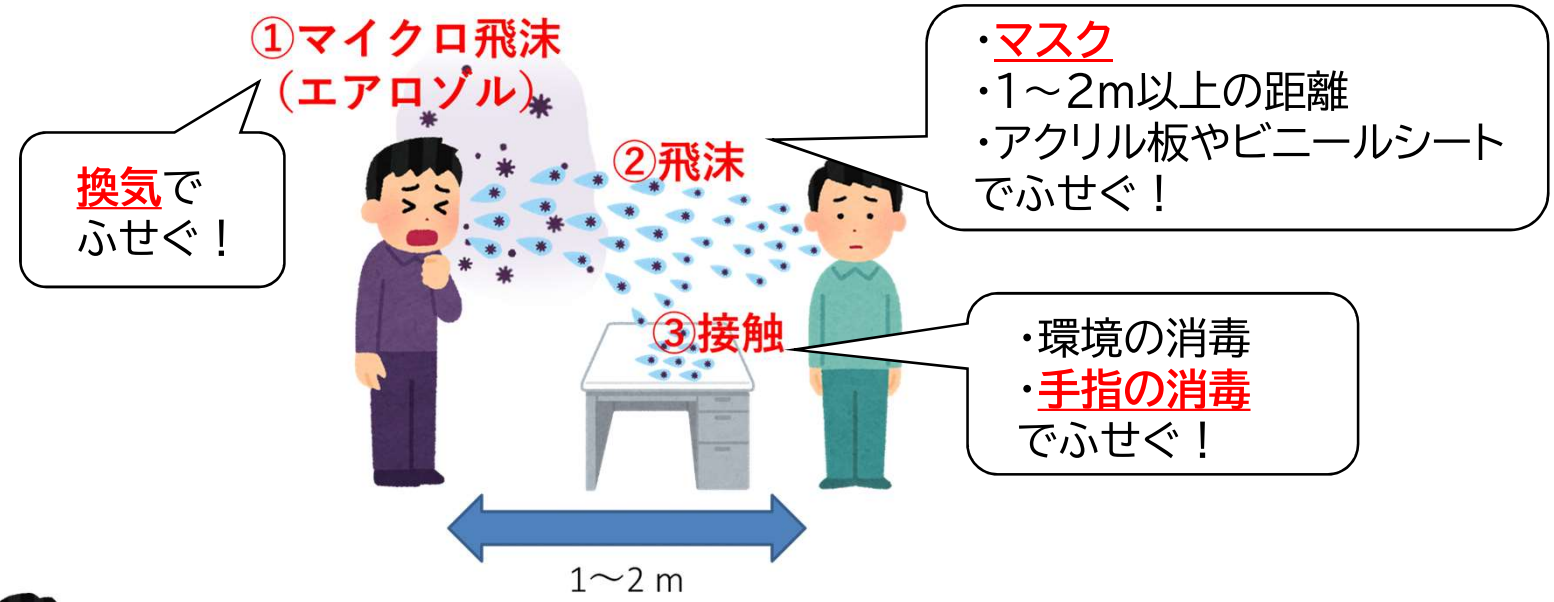
感染症専門医の助言

感染リスクは、「場所」ではなく、「行動」で変わります

② 無症状で人に感染させないよう、感染経路を遮断することが必要です

感染症専門医の助言

新型コロナウイルス感染症の感染経路には、3種類あります
それぞれの**感染経路を遮断**しましょう！



感染症専門医の助言

新型コロナウイルス感染症は、**軽症や無症状のことが多い**です
「まさか、こんな軽い症状で、**自分がコロナだと思わなかった**」と
いう方でも、人に感染させる可能性があります

③ 家庭内の感染に注意が必要です

感染症専門医の助言

家族に発熱やかぜ症状がある場合は、家の中でも、マスクを着けましょう

家庭内感染を防ぐ8カ条です

1. 感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
2. 感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方（一人が望ましい）にする
3. できるだけ全員がマスクを使用する
4. 小まめにうがい・手洗いをする
5. 日中はできるだけ換気をする。
6. 取っ手、ノブなどの共用する部分を消毒する
7. 汚れたリネン、衣服を洗濯する
8. ゴミは密閉して捨てる

④ 親しい仲間うちでの感染が増えています

しゃべるときに
マスクをずらす

外での近距離
の飲食

家にお客さんを
呼んでの飲食

仲間うちでの
食べ歩き

カラオケ

たばこ

職場での歯磨き

車内

感染症専門医の助言

ついついマスクを外して対面になってしまう場面がありがちですが、
親しい仲間うちでも、対面になる時にはマスクを着けましょう

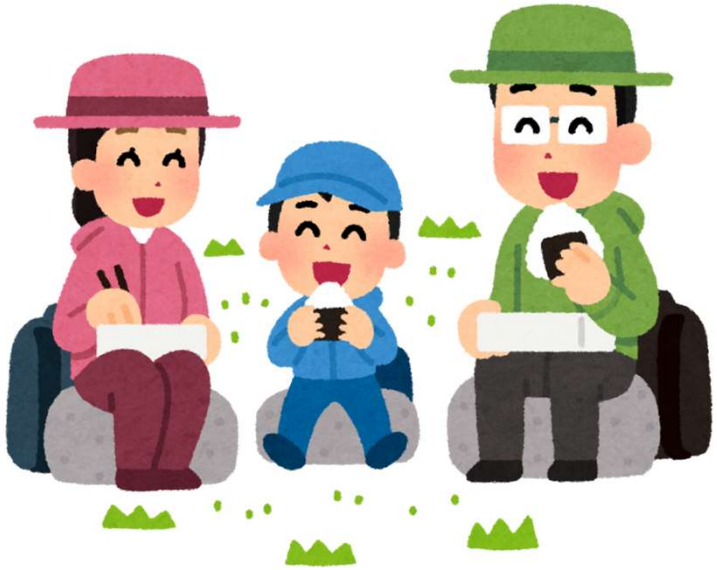
⑤ 大阪など、感染者が多い地域は、特に注意が必要です

事例：家族でレストランに食事に行ったが、違うテーブルのグループから感染した。

感染症専門医の助言

感染リスクの高い地域での飲食は、避けましょう
大阪など感染者の多い地域では、特に注意が必要です

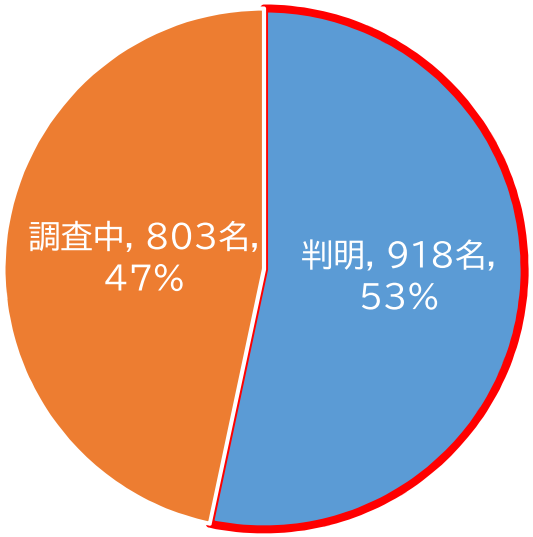
⑥ 連休は、県内で家族とすごしましょう



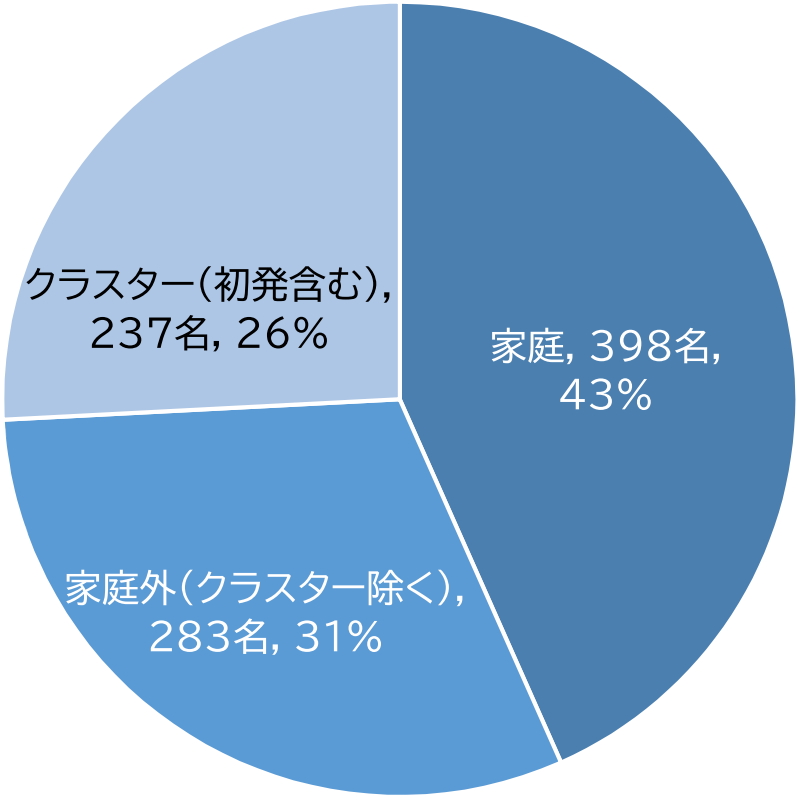
（参考①） 感染経路判明者のうち、43%が家庭での感染です。
家庭での感染に注意が必要です。

感染経路調査
（令和3年3月1日～4月18日）

全体
1,721名

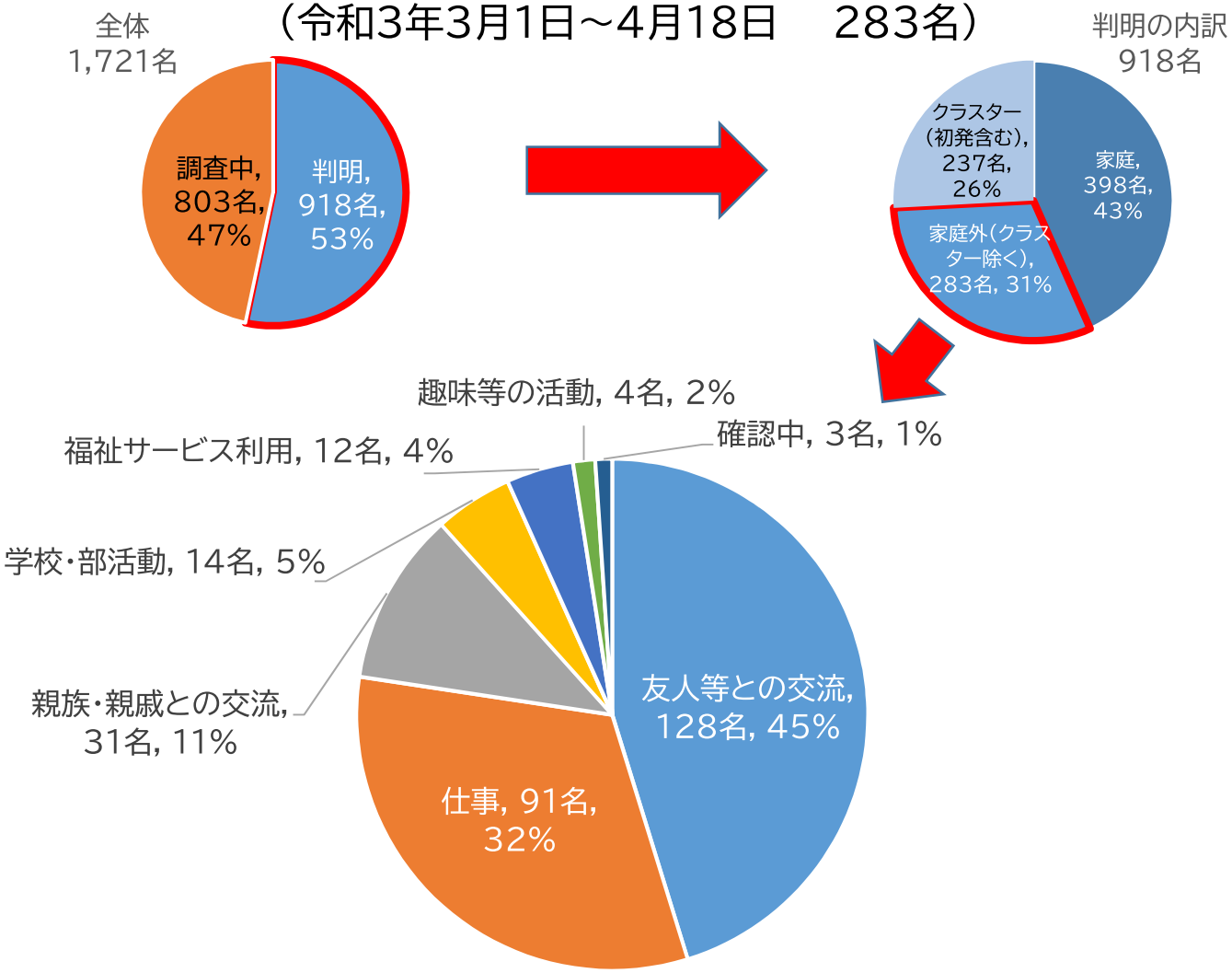


判明の内訳
918名



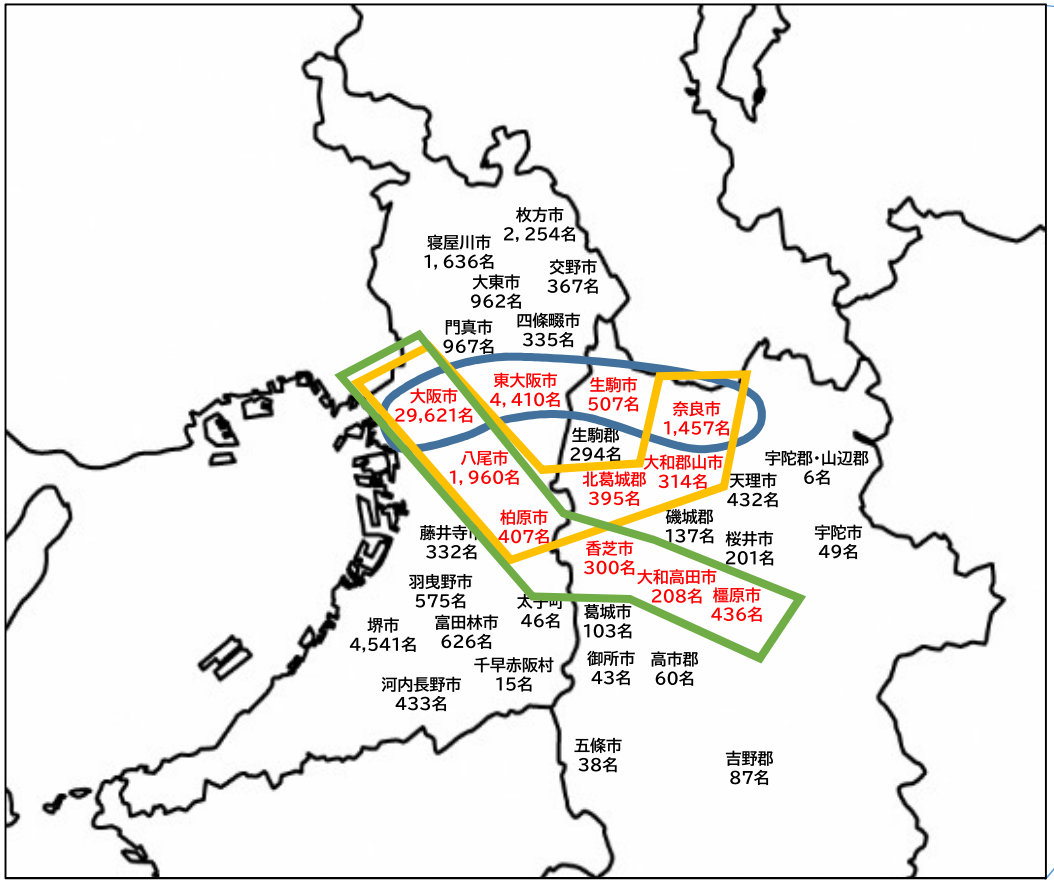
（参考②） 家庭外での感染者の45%が、友人等との交流による感染です。
親しい仲間うちでも注意が必要です。

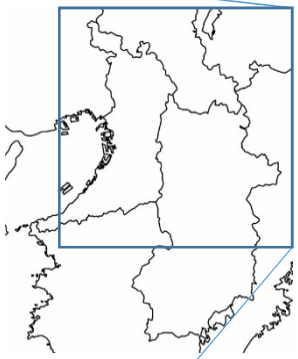
家庭外での感染者の内訳（行動別）
（令和3年3月1日～4月18日　283名）



（参考③）大阪府内では大阪市での感染者が圧倒的に多く、奈良県内では、近鉄奈良線・大阪線、JR関西本線沿線で、感染者が多い状況です。大阪など、感染者が多い地域との往来は、注意が必要です。

奈良県と大阪府の地域別感染者数（4月18日時点累計）





※奈良県は市郡別

※大阪府は市町村別
（大阪市から奈良県に近い市町村を抽出）

※大阪府の感染者数は、大阪府HP公表資料をもとに奈良県で算出